

Harmony English Logic and Expression II

ご採用検討時の観点および内容の特色

	観 点	内 容 の 特 色
トピック・内容 の選択・扱い	<ul style="list-style-type: none"> ■学習指導要領に基づき、論理・表現IIで到達すべき目標を実現するために、適切なトピック・内容を過不足なく取り上げているか。 ■生徒が学習する上で支障のないよう、基本的事項を示すなど、適切な配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって身近な話題（最近の出来事、憧れの有名人、食と文化、健康など）から社会的な話題（都市構造、世界平和、世界のニュースなど）までを取り上げ、生徒が主体的に2技能3領域の活動をバランスよく行えるよう配慮されている。 ・1レッスンが4ページで構成されており、会話文による導入、文法的な解説と言語活動、最後にそれらを統合的に用いた発展的な発信活動の順で、無理なく学習を行えるよう配慮されている。 ・言語活動のために必要な型、語句が十分に示されている。
トピック・内容 の構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ■効果的な学習が行えるよう、系統的、発展的に構成されているか。 ■組織ごとに、適切な分量が扱われているか。 ■中高接続に対し、適切な配慮がなされているか。 ■弾力的な取り扱いに対し、適切な配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全15レッスンに加え、スピーチ、ディスカッション、ミニディベート、パラグラフ・ライティングを扱うコーナーがあり、各1～3時間の配当で、1学年2単位で指導できるよう、配慮されている。 ・Introductionとして、説明する、理由を述べる、具体例を示す方法などを扱い、LESSON1以降での学習を円滑に行えるよう、配慮されている。 ・各レッスンが〈導入〉〈定着〉〈発展〉の3ユニット構成になっており、〈定着〉ページでは項目ごとに小さな言語活動を行えるため、指導現場に応じて多様な指導計画を立てられるよう、配慮されている。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ■用語・記号の表記は適切か。 ■生徒の理解を助け、自学自習をしやすいよう、適切な配慮がなされているか。 ■周辺教材およびデジタル教材に円滑に展開できるよう、工夫、配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・用語・記号は1冊を通じて統一されている。 ・文法用語は必要最小限にとどめ、イラストを豊富に掲載することで、生徒の理解を助ける配慮がなされている。 ・教科書での学習を支援する周辺教材およびデジタル教材、指導書が豊富に用意されており、効果的な指導、学習ができるよう、配慮されている。
印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> ■活字および図版の大きさ、鮮明さは適切か。 ■紙の質、製本は1年間の使用に耐えうるほど丈夫か。 ■環境保全および生徒の特性に対し、適切な配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活字および図版は見やすく、鮮明である。 ・表紙および本文の紙は丈夫で、開きやすく、長期間の使用に耐える。 ・印刷には植物油インキを使用し、本文にはユニバーサルデザイン書体を使用している。
総合的な特徴	<ul style="list-style-type: none"> ■上記の内容を総合した、本教科書の特徴 	<p>高校生にとって身近なトピックを幅広く扱い、3領域の活動をバランスよく行うことができる構成となっている。また、文法の解説、活動の手順、言語材料がわかりやすく示されており、生徒の自由な発信活動を支援しやすい。</p>